

健発第1010004号
平成15年10月10日

各都道府県知事・政令市長・特別区長 殿

厚生労働省健康局長

水質基準に関する省令の制定及び水道法施行規則の一部改正等について (抄)

今般、水道法(昭和32年法律第177号)第4条に基づく水質基準に関する省令(平成4年厚生省令第69号。以下「旧基準省令」という。)が廃止され、新たに水質基準に関する省令(平成15年厚生労働省令第101号。以下「新基準省令」という。)が平成15年5月30日に公布されたほか、「水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法」(平成15年厚生労働省告示第261号。以下「検査方法告示」という。)が7月22日に、「水道法施行規則の一部を改正する省令」(平成15年厚生労働省令第142号)及び「水道法施行規則第17条第2項の規定に基づき厚生労働大臣が定める遊離残留塩素及び結合残留塩素の検査方法」(平成15年厚生労働省告示第318号。以下「残留塩素検査方法告示」という。)が9月29日にそれぞれ公布され、これらが平成16年4月1日(改正後の水道法施行規則(昭和32年厚生省令第45号)第7条の2に係る規定については、公布の日。)から施行されることとなったほか、水質基準を補完する項目として水質管理目標設定項目を新たに定めることとしたので、下記について御了知の上、貴管下水道事業者等に対する周知指導につき、特段の御配意をお願いしたい。

なお、平成16年4月1日付けをもって、厚生省生活衛生局水道環境部長通知「水道水質に関する基準の制定について」(平成4年12月21日付衛水第264号)、「水道水質に関する基準の制定について」の一部改正について」(平成11年6月29日付生衛発第959号、平成11年12月27日付生衛発第1818号、平成12年9月11日付生衛発第1379号、平成12年12月26日付生衛発第1876号)及び本職通知「水道水質に関する基準の制定について」の一部改正について」(平成13年3月30日付健発第375号)を廃止するとともに、厚生省環境衛生局水道環境部長通知「水道法の施行について」(昭和49年7月26日付環水第81号)中第6を削除する。

第4 水質管理目標設定項目

1 一般的事項

将来にわたり水道水の安全性の確保等に万全を期する見地から、水道事業者等において水質基準に係る検査に準じて、体系的・組織的な監視によりその検出状況を把握し、水道水質管理上留意すべき項目として「水質管理目標設定項目」を別添1のとおり定めたこと。これにより、従前の「水質基準項目」、「快適水質項目」、「監視項目」及び「ゴルフ場使用農薬に係る暫定水質目標」という水道水質管理の体系は廃され、「水質基準項目」及び「水質管理目標設定項目」という新しい体系に基づき水道水質管理を行うことになること。

なお、水質管理目標設定項目の目標値が暫定的なものについては、目標値とともに明記したこと。

2 農薬類について

水質管理目標設定項目のうち農薬類については、下記の式で与えられる検出指標値が1を超えないこととする「総農薬方式」により水質管理目標設定項目に位置づけることとしたこと。

$$DI = \sum_i \frac{DV_i}{GV_i}$$

ここで、 DI は検出指標値、 DV_i は農薬 i の検出値、 GV_i は農薬 i の目標値であること。なお、農薬 i の検出値 DV_i が当該農薬 i の定量下限値を下回った場合、当該農薬 i の検出値は DV_i は0として取り扱うこと。

測定を行う農薬については、各水道事業者等がその地域の状況を勘案して適切に選定するものであるが、検出状況や使用量などを勘案し、浄水で検出される可能性の高い農薬を別添2のとおりリストアップしたこと。

別添2 農薬類（水質管理目標設定項目15）の対象農薬リスト

番号	農薬名	用途	目標値 (mg/L)	検査方法
1	チウラム	殺菌剤	0.02	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
2	シマジン(CAT)	除草剤	0.003	固相抽出-GC-MS法
3	チオベンカルブ	除草剤	0.02	固相抽出-GC-MS法
4	1,3-ジクロロプロベン(D-D)	土壌薰蒸	0.002	PT-GC-MS法、HS-GC-MS法
○ 5	イソキサチオン	殺虫剤	0.008	固相抽出-GC-MS法
○ 6	ダイアジノン	殺虫剤	0.005	固相抽出-GC-MS法
○ 7	フェニトロチオン(MEP)	殺虫剤	0.003	固相抽出-GC-MS法
8	イソプロチオラン(IPT)	殺菌剤 殺虫剤	0.04	固相抽出-GC-MS法
9	クロタロニル(TPN)	殺菌剤	0.05	固相抽出-GC-MS法
10	プロピザミド	除草剤	0.05	固相抽出-GC-MS法
11	ジクロロボス(DDVP)	殺虫剤	0.008	固相抽出-GC-MS法
12	フェノブカルブ(BPMC)	殺虫剤	0.03	固相抽出-GC-MS法
13	クロルニトロフェン(CNP) 注1) 注2)	除草剤	0.0001	固相抽出-GC-MS法
14	CNP-アミノ体	-	-	固相抽出-GC-MS法
15	イプロベンホス(IBP)	殺菌剤	0.008	固相抽出-GC-MS法
○ 16	EPN	殺虫剤	0.006	固相抽出-GC-MS法
17	ベンタゾン	除草剤	0.2	固相抽出-誘導体化-GC-MS法、固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
18	カルボフラン(カルボスルファン代謝物)	殺虫剤	0.005	HPLC-ポストカラム法、固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
19	2,4-ジクロロフェノキシ酢酸(2,4-D)	除草剤	0.03	固相抽出-誘導体化-GC-MS法、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
20	トリクロピル	除草剤	0.006	固相抽出-誘導体化-GC-MS法、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
21	アセフェート	殺虫剤	0.08	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
○ 22	イソフェンホス	殺虫剤	0.001	固相抽出-GC-MS法
23	クロルピリホス	殺虫剤	0.03	固相抽出-GC-MS法
24	トリクロルホン(DEP)	殺虫剤	0.03	固相抽出-GC-MS法
25	ピリダフェンチオン	殺虫剤	0.002	固相抽出-GC-MS法
26	イプロジオン	殺菌剤	0.3	固相抽出-GC-MS法、固相抽出-HPLC法、固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
27	エトリジアゾール(エクロメゾール)	殺菌剤	0.004	固相抽出-GC-MS法

○印：オキソン体分析法検討中の農薬

番号	農 薬 名	用途	目標値 (mg/L)	検 査 方 法
28	オキシ銅	殺菌剤	0.04	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
29	キャプタン	殺菌剤	0.3	固相抽出-GC-MS法
30	クロロネブ	殺菌剤	0.05	固相抽出-GC-MS法
31	トルクロホスメチル	殺菌剤	0.2	固相抽出-GC-MS法
32	フルトラニル	殺菌剤	0.2	固相抽出-GC-MS法
33	ペンシクロン	殺菌剤	0.04	固相抽出-GC-MS法
34	メタラキシル	殺菌剤	0.05	固相抽出-GC-MS法
35	メプロニル	殺菌剤	0.1	固相抽出-GC-MS法
36	アシラム	除草剤	0.2	固相抽出-HPLC法、固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
37	ジチオピル	除草剤	0.008	固相抽出-GC-MS法
38	テルブカルブ(MBPMC) 注2)	除草剤	0.02	固相抽出-GC-MS法
39	ナプロパミド	除草剤	0.03	固相抽出-GC-MS法
40	ピリプチカルブ	除草剤	0.02	固相抽出-GC-MS法
41	ブタミホス	除草剤	0.01	固相抽出-GC-MS法
42	ベンスリド(SAP)	除草剤	0.1	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
43	ベンフルラリン(ベスロジン)	除草剤	0.08	固相抽出-GC-MS法
44	ペンディメタリン	除草剤	0.1	固相抽出-GC-MS法
45	メコプロップ(MCPP)	除草剤	0.005	固相抽出-誘導体化-GC-MS法、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
46	メチルダイムロン	除草剤	0.03	固相抽出-GC-MS法
47	アラクロール	除草剤	0.01	固相抽出-GC-MS法
48	カルバリル(NAC)	殺虫剤	0.05	固相抽出-HPLC法、HPLC-ポストカラム法、固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
49	エディフェンホス(エジフェンホス, EDDP)	殺菌剤	0.006	固相抽出-GC-MS法
50	ピロキロン	殺菌剤	0.04	固相抽出-GC-MS法
51	フサライド	殺菌剤	0.1	固相抽出-GC-MS法
52	メフェナセツト	除草剤	0.009	固相抽出-GC-MS法
53	プレチラクロール	除草剤	0.04	固相抽出-GC-MS法
54	イソプロカルブ(MIPC)	殺虫剤	0.01	固相抽出-GC-MS法
55	チオファネートメチル	殺菌剤	0.3	固相抽出-HPLC法、固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
56	テニルクロール	除草剤	0.2	固相抽出-GC-MS法
57	メチダチオン(DMTP)	殺虫剤	0.004	固相抽出-GC-MS法
58	カルプロパミド	殺菌剤	0.04	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)

番号	農薬名	用途	目標値 (mg/L)	検査方法
59	プロモブチド	除草剤	0.04	固相抽出-GC-MS法
60	モリネート	除草剤	0.005	固相抽出-GC-MS法
61	プロシミドン	殺菌剤	0.09	固相抽出-GC-MS法
62	アニコホス	除草剤	0.003	固相抽出-GC-MS法
63	アトラジン	除草剤	0.01	固相抽出-GC-MS法
64	ダラボン	除草剤	0.08	固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
65	ジクロベニル(DBN)	除草剤	0.01	固相抽出-GC-MS法
66	ジメトエート	殺虫剤	0.05	固相抽出-GC-MS法
67	ジクワット	除草剤	0.005	固相抽出-HPLC法
68	ジウロン(DCMU)	除草剤	0.02	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
69	エンドスルファン(エンドスルフェート, ベンゾエピン)	殺虫剤	0.01	固相抽出-GC-MS法
70	エトフェンプロックス	殺虫剤	0.08	固相抽出-GC-MS法
71	フェンチオン(MPP)	殺虫剤	0.001	固相抽出-GC-MS法
72	グリホサート	除草剤	2	誘導体化-HPLC法、HPLC-ポストカラム法
73	マラソン(マラチオン)	殺虫剤	0.05	固相抽出-GC-MS法
74	メソミル	殺虫剤	0.03	HPLC-ポストカラム法、固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
75	ベノミル	殺菌剤	0.02	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
76	ベンフラカルブ	殺虫剤	0.04	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
77	シメトリン	除草剤	0.03	固相抽出-GC-MS法
78	ジメピペレート	除草剤	0.003	固相抽出-GC-MS法
79	フェントエート(PAP)	殺虫剤	0.004	固相抽出-GC-MS法
80	ブプロフェジン	殺虫剤	0.02	固相抽出-GC-MS法
81	エチルチオメトン	殺虫剤	0.004	固相抽出-GC-MS法
82	プロベナゾール	殺菌剤	0.05	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
83	エスプロカルブ	除草剤	0.01	固相抽出-GC-MS法
84	ダイムロン	除草剤	0.8	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
85	ビフェノックス	除草剤	0.2	固相抽出-GC-MS法
86	ベンスルフロンメチル	除草剤	0.4	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
87	トリシクラゾール	殺菌剤	0.08	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
88	ピペロホス	除草剤	0.0009	固相抽出-GC-MS法
89	ジメタメトリン	除草剤	0.02	固相抽出-GC-MS法

番号	農 薬 名	用途	目標値 (mg/L)	検 査 方 法
90	アゾキシストロピン	殺菌剤	0.5	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
91	イミノクタジン酢酸塩	殺菌剤	0.006	HPLC-ポストカラム法
92	ホセチル	殺菌剤	2	LC-MS法(ネガティブモード)
93	ポリカーバメート	殺菌剤	0.03	LC-MS法(ネガティブモード)
94	ハロスルフロンメチル	除草剤	0.3	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
95	フラザスルフロン	除草剤	0.03	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
96	チオジカルブ	殺虫剤	0.08	固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)
97	プロピコナゾール	殺菌剤	0.05	固相抽出-GC-MS法
98	シデュロン	除草剤	0.3	固相抽出-HPLC法、固相抽出-LC-MS法(ポジティブモード)、固相抽出-LC-MS法(ネガティブモード)
99	ピリプロキシフェン	殺虫剤	0.2	固相抽出-GC-MS法
100	トリフルラリン	除草剤	0.06	固相抽出-GC-MS法
101	カフェンストロール	除草剤	0.008	固相抽出-GC-MS法

注1) クロルニトロフェン(CNP)の濃度については、CNP-アミノ体の濃度と合計して算出すること。

注2) クロルニトロフェン(CNP)及びテルブカルブ(MBPMC)は失効農薬である。